

医療用品 5 副木
一般医療機器 成形型副木 (JMDN コード 36204000)

再使用禁止

3D-Lite シーネ

【警告】

- ・ 約 70℃のお湯で使用する。[お湯の温度が高すぎると火傷の恐れがある。]
- ・ 完全に硬化するまで無理な力や体重をかけたりしないこと。[本品が変形、破損し怪我を引き起こす恐れがある。]

【禁忌・禁止】

- ・ 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は副木とそれを固定するために使用される付属品のフック、エッジングテープから構成され、それぞれ単品で販売される他、組み合わせて販売されることもある。

【構成】

[3D-Lite シーネ]



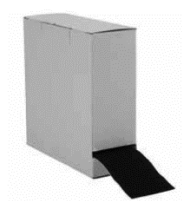
[3D-Lite シーネ カット]



[3D-Lite シーネ X-Lite プラス シート]



[X-Lite フック]



[X-Lite プラス エッジングテープ]



【原材料】

熱可塑性ポリエステル樹脂、その他

【原理】

本品は、綿またはポリエステル編物に含浸させた熱可塑性ポリエステル樹脂が約 70℃において軟化し、樹脂の温度低下とともに硬化して幹部を固定できる剛性と強度を有する。

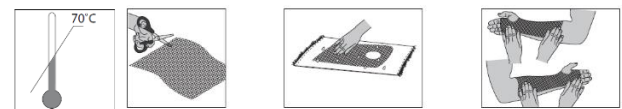
【使用目的又は効果】

損傷した身体部位を固定するために用いる器具であり、身体に合うよう形造る。

【使用方法等】

3D-Lite シーネ の場合

1. 約 70℃のお湯またはヒートガンを用意します。
2. 3D-Lite シーネを患部の形状に合わせてカットし、お湯の中に入れる、あるいはヒートガンで成型できるまで柔らかくします。加熱しすぎないようにしてください。
3. 3D-Lite シーネをお湯から出す際は tong を使います。
4. 3D-Lite シーネをタオルの上に置き、お湯を除きます。
5. 患部に装着し、形を整えます。
6. 必要であれば縁にエッジングテープまたはスポンジテープを貼ります。



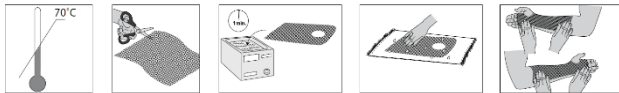
3D-Lite シーネ カットの場合

1. 背面に装着する 3D-Lite シーネ カットを約 70℃のお湯またはヒートガンで柔らかく、曲げやすくなるまで加熱します(約 5 分)。
2. 皮膚を保護するために、患者に T シャツまたは 綿のストッキングネットをかぶせます。
3. 柔らかくなった 3D-Lite シーネ カットで背中を覆い、手のひら全体で 3D-Lite シーネ カットを優しく成形し、解剖学的な輪郭にフィットさせます。
4. 病院用腹部バインダー(または約 15cm 幅の弾性包帯)で巻き、3D-Lite シーネ カットを解剖学的な輪郭にぴったりと密着させ固定します。
5. 腹部バインダーまたは弾性包帯を外します。
6. 背中の部分は通常、T シャツや綿のストッキングネットに付着しているので、そのままにしておきます。
7. 前面に装着する 3D-Lite シーネ カットをお湯またはヒートガンで加熱します。
8. 背面の部分を保持しながら、前面に装着する 3D-Lite シーネ カットを腹部の上に覆いながら成型します。前面用 3D-Lite シーネ カットを背面用 3D-Lite シーネ カットの上に両脇で重ねるようにします。マジックテープのストラップを軽く閉じて、フィット感を高めます。フィット感を高めるようにベルコストラップをゆっくりと締めます。
9. 両側の 3D-Lite シーネ カットを適切な位置に固定するように、3D-Lite シーネ カットが硬くなるまで病院用腹部バインダー(または弾性包帯)で両側の 3D-Lite カットをぴったりと巻き付けます。
10. 3D-Lite シーネ カットをトリミングする必要がある場合は 3D-Lite シーネ カットをエッジングテープまたはスポンジテープなどで端面をシールしてください。



3D-Lite シーネ X-Lite プラス シートの場合

1. 約 70℃のお湯を用意します。
2. 3D-Lite シーネ X-Lite プラス シートを患部の形状に合わせカットします。
3. シート 2 枚を貼り合わせるようにしてお湯に入れます。
4. 3D-Lite シーネ X-Lite プラスシートが柔らかくなったらお湯からトン
グを使い出します。
5. 3D-Lite シーネ X-Lite プラスシートをタオルの上に置き、お湯を除
きます。
6. 患部に装着し、形を整えます。
7. 必要であれば縁にエッジングテープを貼ります。



【使用方法に関する使用上の注意】

- 1) 本品は、約30分後に荷重に耐えられるようになります。
- 2) 患者に気温の高い場所や強い日差しを避けるよう伝えること。
- 3) 本品は塩素水に影響を受けます。
- 4) 患者本人にのみ使用すること。
- 5) 本品は、ディスプレイ製品のため、装着中に本品の破損及び著しい汚損が認められる場合には、新しい本品と交換すること。
- 6) 腫脹がなくなり、患肢が細くなった時など本品が緩んだ場合には、新しい本品で処置し直すこと。
- 7) 必要に応じて適用後の本品の縁にエッジングテープやスポンジテープを貼り皮膚を保護すること。
- 8) 本品を除去するときは、手動式ギブスカッターもしくはギブス用はさみを使用すること。(電動式ギブスカッターを使うと刃が深く入りすぎることがありますのでご注意ください。)

【使用上の注意】

1) 使用注意

患部に腫脹、感染創、潰瘍等がある場合は、必要に応じて適切な処置をしてから使用すること。
[皮膚障害や血流障害が起こる可能性があります。]

2) 重要な基本的注意

- 1) 本品を患部に固定する際は、本品に付いたお湯を十分取り除くこと。[お湯切りが不十分なときは、お湯が下巻材にしみ込み、火傷の原因となることがあります。]
- 2) 患部に異常が見られる場合は使用を中止し、医師の判断に従うこと。
- 3) 本品を 50℃以上の環境、及び暖房器具等の熱源の近くで長時間使用しないこと。[本品の変形の原因となります。]

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

水濡れに注意し、直射日光及び多湿を避け、0～40℃で保管すること。

〔有効期間〕

本材は包装に記載の※使用期限までに使用すること。

〔記載の使用期限は製造元データによる。〕

※

(例  ○○○○-△△は、使用期限○○○○年△△月を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

サニーリバー株式会社
〒143-0015 東京都大田区大森西 5-13-5
TEL/FAX 03-6423-0665

【製造元】

キャンプ スカンジナビア AB (スウェーデン)
(Camp Scandinavia AB)